

令和6年度 郡山市障がい者自立支援協議会 子ども支援部会 活動報告

【テーマ】

- ・郡山市民の生活上の困り感に寄り添い、一つでも多くの地域課題解決に向けて協議する。
- ・子どもたちと日々かかわりを持つ現場職員の課題や困り感を解決しあえる手段を協議する。
- ・関係機関の連携を強化し、上記の課題解決に向けてより良い支援や取り組みを構築する。

【部会活動報告】

子ども支援部会 (全6回) 15時00分～17時00分

- | | |
|-------------------|---|
| 第1回…令和6年 5月28日(火) | ・趣旨説明・昨年度報告と今年度の方向性・自己紹介 |
| 第2回…令和6年 7月23日(火) | ・各連絡会報告・自立支援協議会の説明・サポートブックについて説明・グループワーク・報告・協議等 |
| 第3回…令和6年 9月24日(火) | ・各連絡会報告・グループワーク・報告・協議等 |
| 第4回…令和6年11月26日(火) | ・各連絡会報告・グループワーク・報告・協議等 |
| 第5回…令和7年 1月21日(火) | ・各連絡会報告・グループワーク・報告・協議等 |
| 第6回…令和7年 3月11日(火) | ・各連絡会報告・今年度のまとめ・次年度の方向性 |

【部会活動の主な内容・議題】

<主な内容・議題>

- 児童期における関係機関の縦横連携の必要性を再認識する。
- 子育てサポートブックが子どもと保護者の安心した生活に繋がるツールとなるよう方策を協議する。
 - ・障がい者自立支援協議会について、組織・目的・役割等を再認識し共有した。
 - ・子育てサポートブックについて、作成の経緯や目的、これまでの取り組みについて共有した。
 - ・グループワークにて、各部署でのサポートブック利用の現状や取り組み・課題・使いやすいものにするためのアイデア等を出し合い協議を深めた。
 - ・児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援等の福祉サービスを利用している児童の保護者を対象に「子育てサポートブックに関する保護者向けアンケート」を実施した。利用しての感想や活用のための多くの意見をいただいた。
 - ・グループワークでの協議内容や保護者アンケートの結果等を活かし、子育てサポートブックが更に使いやすく、子どもと保護者の安心した生活に繋がるものとなるよう協議を深めた。

<継続した取り組みなど>

- セルフプラン増加に伴う家族の負担軽減
 - ・「子育てサポートブック・フェイスシート・アセスメントシート」等の共通シートを活用し、事業所見学时や面談時の記載の負担軽減を図る。「お子さまご本人・ご家族の希望表」も活用開始した。
 - ・R6年度年長児の保護者さん対象に共通ファイルを配布。就学时健診の持参物に「サポートブック」と記載された。
- 「障害児通所支援事業所一覧表」の市ウェブサイトへの掲載
 - ・事業所の支援の内容及び保護者さんだけでなく、相談・教育等支援する側の方々も活用できている。
- 児童発達支援事業所見学会の開催
 - ・ご家族と本人が過ごしたい場所を選択できる環境設定づくり、各部署互いの理解促進のため、今年度は行政関係者にも対象を拡大し開催した。

【連絡会等活動の主な内容・議題】

- 1) 児童発達支援事業所連絡会 (全4回) 10時00分～11時30分
7/17、9/9、11/12、R7.2/7
 - ・事業所紹介を行い、互いの事業所の療育内容や特色などを共有し連携を深めた。
 - ・子育てサポートブックについて、作成の経緯や目的、これまでの取り組みについて共有した。
 - ・グループワークにて共通シートの使用方法を再確認すると共に、活用状況や使用しての感想、改善点や追加項目などを協議した。
 - ・事例検討会を開催し支援方法等を共有した。管理者や児童発達支援管理責任者だけでなく、現場職員も多く参加し必要性和成果が感じられた。

- 2) 放課後等デイサービス事業所連絡会 (全3回) 10時00分～12時00分
6/11、10/15、R7.2/18
 - ・サポートブック活用委員会にて、共通シートの活用状況について事業所アンケートを実施した。
 - ・グループワークにて、人材確保と育成について、現場での課題や改善案を協議した。また講師をお招きし「人材の確保と育成について」をテーマに講演会を開催し学びを深めた。
 - ・事例検討会を実施し、悩みや問題点を参加者全員と共有しながら、課題を分析し解決の糸口を得て療育の向上を目指した。

- 3) 保育所等訪問支援事業所連絡会 (全5回) 15時00分～17時30分
7/8、9/9、11/18、R7.1/15、2/26
 - ・利用開始時のアセスメントシートについて、共通化を協議し、共通シートを作成した
 - ・訪問支援ケースについて、相談・助言と情報共有を行った。
 - ・総合教育支援センター指導主事との情報交換、共有の場を設定した。

- 4) 計画相談事業所連絡会 (全3回) 10時00分～12時00分
5/21、9/24、R7.1/21
 - ・法改正に伴う実務に関する内容を中心に協議し、担当者に参加いただき質疑応答で情報共有を行った。
 - ・意見交換することで他事業所での取り組みなどを共有できた。
 - ・計画相談員の人手不足やメンタルヘルスの課題も挙がっており、ピアサポーターとしてのメンタルヘルスを行った。

- 5) 「医療的ケア児等の支援」に関するWG (全4回) 14時00分～15時30分
5/21、8/27、11/19、R7.2/18
 - ・部会と各連絡会より代表者が出席し、受入れ先拡充のための協議や災害時の対策として机上訓練での避難や準備について協議した。

【部会活動の成果・改善】

- ・「子育てサポートブック」「フェイスシート」「アセスメントシート」の周知がすすみ、事業所見学やモニタリングの際に活用するご家族と事業所が増加。ご家族の方の負担軽減につながった。「本人とご家族の希望表」も共通シートとして利用開始し、ご家族や本人のニーズの把握や事業所間での支援の共有を図ることができた。
- ・幼保小連携推進事業「幼保小合同研修会・協議会」に参加。幼稚園・保育園・小学校・通所支援事業所等の職員同士が連携し合える仕組みづくりの一つとなった。
- ・「支援者向けの相談窓口の一覧表」をR6年度4月に公表した。

- 「子育てサポートブック保護者アンケート」により、保護者の方から多くの意見をいただくことができた。結果等をふまえ、お子さんと保護者さんを中心としてより連携しやすくなるためのツールとなるよう検討していきたい。